

# コスモスの花のふしぎ

## 調べてみましょう

コスモスは、キク科<sup>か</sup>です。

1つの花のように見えますが花の集合<sup>しゅうごう</sup>です

まわりの8枚の花びらのようなものが、1つ1つ別<sup>べつ</sup>の花です。

舌<sup>した</sup>のような形をしているので、舌状花 (ぜつじょうか) といいます。

中央<sup>ちゅうおう</sup>の黄色い部分<sup>きいろ ぶぶん</sup>をよく見ると、

小さな花<sup>あつ</sup>が集まっているのがわかります。

花びら<sup>つつじょう</sup>が筒状<sup>つつじょう</sup>になっているので、筒状化 (つつじょうか) 又は

管状花 (かんじょうか) といいます。



まわりのきれいな舌状花<sup>ぜつじょうか</sup>が、虫<sup>さそ</sup>を誘い。

よってきた虫<sup>じゅふん</sup>で、みんなが受粉するつくりです。

小さなお店<sup>みせ</sup>が協力<sup>きょうりよく</sup>し合<sup>あ</sup>って、美しく飾<sup>かざ</sup>って、

お客<sup>きやく</sup>さん<sup>よ</sup>を呼び込<sup>こ</sup>む、それと同じです。